

県・県議会要望

6月2日長崎県庁において、市長、教育長、議長、地元選出県議会議員、総務委員会副委員長兼西九州自動車道及び道路網整備促進特別委員会委員長、文教厚生委員会副委員長、鷹島海底遺跡保存活用特別委員会委員長および関係課長出席のもと、長崎県知事および長崎県議会に対し、要望書を提出しました。



県知事要望



県知事要望

《重点要望項目》

- ① 鷹島神崎遺跡の保存と活用について《継続》
- ② 松浦火力発電所の安定的な稼働について《継続》
- 《要望項目》
- ③ 原子力防災対策について《継続》
- ④ 有害鳥獣対策の強化について《新規》
- ⑤ 水産物輸出拡大施設整備事業により再整備を行った松浦魚市場を核とする加工・物流拠点整備のための新たな用地確保について《継続》



県議会要望(副議長対応)

- ⑥ 伊万里湾における赤潮対策について《継続》
- ⑦ 松浦魚市場における水揚確保対策について《継続》
- ⑧ 電源三法交付金制度の見直しについて《継続》
- ⑨ 一般県道「喜内瀬鍋串辻線」における福島大橋の機能拡張及び福島大橋から福島港間の道路整備事業の早期着手について《継続》
- ⑩ 主要地方道「佐世保日野松浦線」における椋呂路トンネル(仮称)建設の早期着手について《継続》
- ⑪ 西九州自動車道の整備について《継続》



県議会要望(副議長対応)

以上、重点要望項目2件を含む11件について要望を行いました。